

令和元年11月26日

1. 調査の経緯

現在の水泳場は老朽化が顕著になっており、今後は現在の4つのプール全てを解体し、新たに25mプールと幼児プールを再整備することを予定しています。

再整備に当たって官民連携の手法として公募設置管理制度（Park-PFI）を活用するため、7月に第1回目のサウンディング型市場調査を実施したところ、実現可能性は非常に高く、また、再整備後の水泳場については通年利用できる屋内施設を整備することとしました。

このことを踏まえ、第2回目のサウンディング型市場調査を、11月6日から8日まで実施しました。

今回の調査は、水泳場再整備の事業化に向けて公募条件を定める際の参考にすることをはじめ、水泳場再整備を核とした公園のさらなる賑わいの創出を図るため、公園内の他施設との連携に関するノウハウやアイデアを幅広く求めることを目的としました。

2. 調査への参加事業者

6社

3. 調査の結果概要

- ・公募設置等指針（骨子案）や想定金額については、概ね妥当との見解を得た。
- ・特定公園施設「屋内型プール」の建設及び解体に係る経費については6億円程度、外構整備費の上限金額は9千円/m²で対応可能との意見が多かった。
- ・公募設置等計画の公募期間は、約6カ月程度必要との意見が多かった。
- ・施設の整備期間は、実施設計を含め約2年程度必要との意見が多かった。
- ・今回新たな提案として、武生中央公園内の老朽化した屋内催事場（旧菊人形館）の整備についても合わせて検討してはどうかとの意見があった。

4. 今後の進め方

今年度に公募設置等指針を策定し、令和2年度に公募設置等計画の公募を行い、設置事業者を選定します。

<問合せ先>

〒915-8530

越前市府中一丁目13番7号

（所在地：越前市蓬莱町8番10号）

越前市教育委員会事務局 スポーツ課

TEL 0778-22-7463

E-mail sport@city.echizen.lg.jp